



広報みまた



表情もはげばれ

立派に成長した中学生

写真—東中学校最後の卒業式を終えた四〇名は、以外に明るく自信と希望を胸に秘めて飛び立っていきました

住民の理解と協力を基盤に

基礎集落圏の整備をはかる

本町の三月定例議会は、去る三月十日から二十四日まで開かれました。議会の冒頭にあって、まず大河内町長が昭和四十七年度の施政方針を明らかにしました。

その中で、町長は終始わたしたち住民の卒直な意見を配慮しながら、政府の地方政策動向をいち早く察知し、一貫した住民の生活環境の整備と社会開発を推進して来ましたが、今後は更に、困難な地方財政の中で諸事業を実現することは容易でない、しかし明るく豊かな住みよい郷土建設のために、創意と工夫を重ね、謙虚な気持で民意を尋ね、より三股町の建設に最善をつくすことを誓いました。

なお、昭和四十七年度の総予算十一億九千八百二十八万円（一般会計九億三千八百九十九万円、特別会計一億四千七百八十二万三千円、企業会計一億一千九百五十六万七千円）もきまっています。新たな決意のもとに町政がスタートしました。

ことしの重点施策

◆広域圏事業と基礎集落圏の整備

住民の生活圏拡大に対応するため、当地域が広域圏の整備事業に着手して既に三年目を迎えました。この間には、二次圏事業として塵がい処理場の設置、広域消防署の建設など諸事業を実施して参りましたが更に本年度は複雑化する行政事務の機械合理化の

ために自治センターの建設などを計画しています。

なお、一次圏事業としては道路整備事業を始め、公民館、運動公園等の諸事業を推進して来ましたが、本年度は運動公園の継続実施をはじめ、新しく中央公民館、博物館の建設、矢ヶ淵公園の整備を

計画、併せて六路線の道路整備事業を実施することになっています。

更に、本町における地区公民館制度は既に確立し、他の町村に見られない活発な活動を展開していますが、これからは広域圏整備計画の中に示された基礎集落圏の整備、即ち、圏域開発の基礎を地域住民の協力体制に置き、住民の自立的な計画と協力を基盤にして環境の整備を促進することになっています。

◆一般道路行政

道路網の整備改良は、住民の生活環境の改善、地域開発、産業振興の根幹を示すものです。そこでこれからも社会の情勢、特に交通情勢に対応しつつ、改良舗装に重点を置き、県道については都城、北郷線の奥地舗装及び梶山地区の改良をはじめ、三股、高城線における梶山―田上間、東都城駅今町線の上米―樺田間、財部、庄内、

三股線の勝岡―岩下橋間の改良事業実施に全力をあげることになっています。

町道改良としては、勝岡、餅原、田上線を特改一種で計画、また餅原路切改良をはじめ、三股、都城線の交通安全施設事業を計画、この外失業対策事業による道路事業を推進することになっています。

◆都市計画

都市計画法の改正に基き、市街化区域及び市街化調整区域の決定、或は市街化区域内における地域指定など、都市を中核とする本町の都市計画は、昨年その決定を見たわけですが、今後はこの計画に基き、先ず幹線街路でありまず都城広域都市計画として、街路網の再検討を行ない、県道をはじめ重要路線は街路事業で整備することになっています。一方、市街化区域内の区画街路の整備については、土地区画整理による宅地造成事業によって促進をはかるこ

とにしています。

◆福祉社会の建設

では各種予防接種をはじめ、成人病の検診、併せて農村の栄養改善推進員の養成に努め、母子検診の徹底を期することになっています。

特に昨年から着工した町立病院の改築工事は五月末に完成し、近代的設備の中で新しい体制による新病院の運営が開始されますが、町民の健康保持と病院の健全運営については、特に万全をつくすことにしています。

次に環境保全について最も問題になるのは一般廃棄物です。現在一定計画を立て処理しています



福祉社会の建設は、国民全体の念願するところです。本町は従来老人福祉施設、児童福祉施設の整備に努めて来ましたが、最近世帯の核家族化、女性の職場進出などにより、保育業を必要とする老人、幼児が増加しつつあります。

そこで幼児対策として昭和四十五年度から常設保育所の整備計画を立て進めて参りました。本年度は梶山地区に、ひまわり保育所の建設を計画しています。この保育所が完成しますと長田地区を除いた全地区に整備完了することになります。

◆生活環境の保全

本町は健康文化都市を宣言しています。町民のすべてが健康で明

るい生活のできる社会環境を建設するために、先ず保健衛生につい

た全地区に整備完了することにな

◆農業問題

本町は今回「町農業振興整備計画」を策定しました。これは主産地形成を柱に営農団地育成の構想のもとに農業振興の方向を明確にし、将来の食糧供給基地を目標とするものです。

生産基盤の整備事業

昨年に引き続き第二次構造改善事業の実施と、更に農業機械の大型化、自動化に対応できるよう地元と協力して農道の改良整備を進めることにしています。

畜産の振興

本町の畜産は酪農と和牛が中心となっていますが、従来どおり貸付牛の制度を継続し、規模の拡大と自立経営をはかるよう努めることにしています。

畑作の振興

畑作は従来甘藷、陸稻、雑穀などの栽培がなされてきましたが、四十七年度に畑作地域集団営農パイロット事業により出荷施設が計画されています。今後は、モ業園芸、飼料作物を基幹とする作付体系を確立し畑作経営をはかることにしています。

そこで本町の農業作目の選定は、広域的な主産地形成の方向などを勘案し、畜産を中心とした、みかん、養蚕、茶、野菜などを取り上げ、育成強化を図ることにしています。

みかんの振興

みかんは過去において増殖力を注いできましたが、今後は流通面に重点をおき高品質を確保するため、肥培管理の指導徹底を期し、更に昨年に引続き貯蔵庫の設置をはかり、本町みかんの特性を生かした越年出荷体制を確立することにしています。

茶の振興

茶は本町の気象条件に最も適した作物です。第二次構造改善事業で基幹作物にとり入れています。これからは集団茶園の造成、緑茶施設の設置をはかり産地銘柄品として育成に努めることにしています。

◆教育について

地方町村における過疎現象は、町村の教育行政を含むあらゆる行政面に深刻な影響を与えています。本町は幸いその過疎現象の立ち外にありますが、山間地における地域的な過疎現象は如何ともし難く、種々検討のすえ東中学校は四月一日から三股中学校に統合されます。このため三股中学校に二教室の増築工事を実施することにしています。このほか長田小学校のプール建設を申請、更に施設面で中央に博物館の建設を計画しています。

◆観光開発

最近における観光開発事業は、単独にその事業のみで考えることはできません。公共事業、産業施設にしても、すべて観光をその事業の一部として配慮されつつあります。このような意味で本町の観光開発は、長田峡を中心に水産事業、林道の整備事業、県道の改良舗装事業、農業基盤整備事業などの施行の中で観光資源の開発が進められてきました。今後と同様の考え方にに基づき、自然の景観を生じた観光開発を推

次に社会教育ですが、本町はかねてからコミュニティ、いわゆる近隣社会の建設に意を用いてきました。地区公民館の積極的な活動は住民の連帯意識を高めつつあり、更はその飛躍を期待して中央公民館の建設を計画しています。なお、青年、婦人、高合者学級などによる学習計画は勿論、青少年の健全育成のための組織的な活動、母親のための幼児学級の開設など、町民総参加の市広い活動を展開していくことにしています。

進することになっています。

なお、部分的な施設整備については、矢ヶ刈公園、塚原児童公園、旭ヶ丘運動公園などを計画しています。

以上、九項目について概略記しましたが、このほか公営住宅の建設、河川の改修整備、水資源の確保、各種災害復旧事業、並びにこれ等に附随する各種事業に積極的に取り組み、推進することになっています。

農家の理解と協力のもとに米作中心の観念を是正し、地域に即した

◆商工業の振興

農工並進の方針に基づき、本町が誘致した企業に従事する町民は現在約千人を数え、また、町民の経済面にかんがった効果を発揮してはいるものと考えます。しかし、昨年末のドルショックによる影響は誘致企業を始め、既存の商工業に

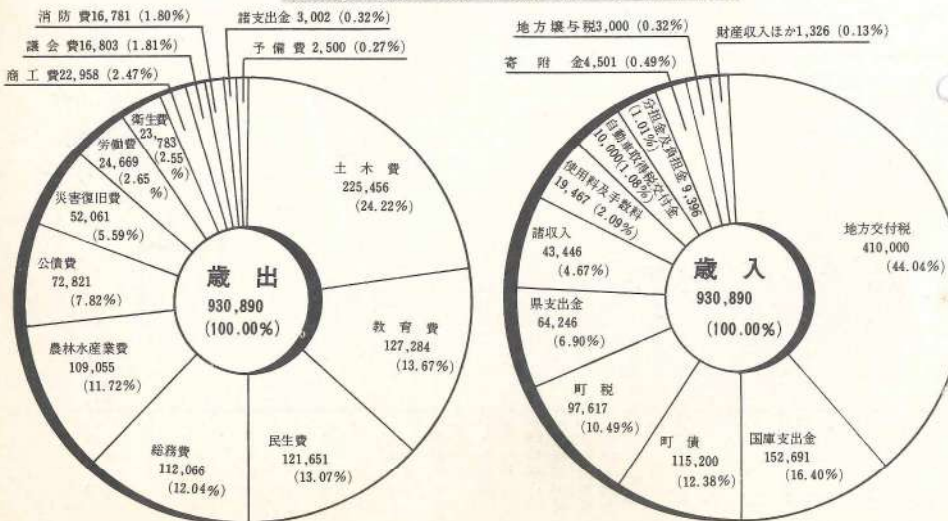
「と」しのおもな事業

▽都市計画事業Ⅱ病院通り線、上米細目線の改良、病院通り線の舗装、塚原児童公園、旭ヶ丘運動公園、都市下水道事業…：八一、〇〇〇千円、▽道路新設改良事業Ⅱ広域園道路整備ほか…：四九、一三三、〇〇〇千円、▽公営住宅建設事業Ⅱ第一種三六戸、第二種一五戸五〇、〇五一千円、▽学校プール建設事業…：五、〇〇〇千円、▽中学校危険校舎改築事業Ⅱ二教室…：八、六五九千円、▽中央公民館

建設事業…：二〇、〇〇〇千円、▽中央教育博物館建設事業…：一五、〇〇〇千円、▽消防施設整備事業…：四、八〇〇千円、▽公園整備事業Ⅱ矢ヶ刈公園整備…：二、〇〇〇千円、▽中央運動施設整備事業Ⅱテニス、弓道場、パレコートほか…：二、〇〇〇千円、▽失業対策事業…：一九、七二四千円、▽土地改良事業Ⅱ農道整備事業ほか…：二七、〇七八千円。

項目	千円
一般会計	930,890
国民健康保険	116,822
町立病院	89,393
水道	30,174
稗田土地区画整理	28,001
五本松土地整理	3,000
町の総予算額	1,198,280

一般会計歳入歳出の内訳



東都城駅スワート

☆☆☆駅前広場で改称式☆☆☆

新大阪―岡山間を五十八分で結ぶ国鉄山陽新幹線は、去る三月十五日開業、いよいよ風切る超高速列車時代の幕あけを告げました。一方、わたしたちの町でもこの日は快晴に恵まれた中で、駅名改称式が行なわれ「東都城駅」のスタイルを祝いました。

午前十時、駅前広場で開かれた式典には、関川行雄南鉄管理局長ほか国鉄関係者多数と、地元同駅



振りそで姿のお嬢さんから花束を贈られる列車乗務員たち

振興協力会（会長・大河内利雄町長）の約二百人が出席。式は、まず村橋義治南鉄局営業部長総務課長の新駅名「東都城」改称の宣言からはじめ、つづいて大河内町長が駅舎正面にかけられた「東都城駅」の看板を除幕すると、出席者全員からいっせいに拍手がわき起こり、式典を祝う構内いっばいに飾り付けられた万国旗のはためきとともに、一段と式を盛り上げま

した。

続いて列車歓送のため全員ホームにあり、午前十時二十六分上り宮崎行きディーゼル列車の乗務員三人に振りそで姿の和田原孝さん、野崎好子さん、隈田原恭子さんからそれぞれ花束と記念品が贈られると、三股中バスを列車の演奏と打ち上げ花火の中を列車は静かにすべり出し、一路宮崎へホームを後にしました。

トシカラーの車体をした新幹線時代にまで発達し、懐かしい思い出をさるうとしていきます。

◇◇◇

三股駅が開設されたのは大正三年二月十一日。当時、現在地点に三股駅を設置するまでには、並々ならぬ村民の熱誠必死の運動が続けられて参ったのです。

以来五十八年……。本町は更に住民の足を便宜にするために努力が続けられ、地方赤字路線廃止問題などで、国鉄の抜本再建策が検討される中で、昭和四十年には餅原駅を開設、昨年は三股駅構内を整備し副料基地が完成するなど、発展を続けています。

これからは広域郡城、北諸県盆地の基地として、新駅名「東都城」にふさわしい躍進を続けることでしょう。

日本国有鉄道の歴史は、明治五年に新橋―横浜間を走ったのが始まりです。

それから大正、昭和の今日に至る時代変遷の中には、日本全土に鉄路を網羅し、今では産業、経済、文化の発達に欠くことのできない唯一の交通使命を果たしています。

蒸気機関車も、かつて日本全土に黒い煙をまきながら、平野をそして谷間をぬけて力強く走りつづけてきましたが、文化の発達につれて年々姿を消しつつあり、電化複線化、更には都市と地方との隔たを一挙に解決するために、アイボリーホワイトとブルー、ツ

なお、現在日豊本線電化工事も幸崎―南宮崎間が急ピッチで進められ、四十九年四月には開業することになっていますが、こうした電化も近き将来わたしたちの町で見ることもできるのも夢ではないでしょう。

三股東中学校の思い出

大迫 正七郎

昭和四十三年四月一日、私が新任校長として辞令を手にして、本校の校門に足をふみ入れた時の感想、日記の中に「予想以上の美しい学校、白亜の体育館、押し迫る岩肌、みどりしたたるこの裏山、その中から、清らかなすき通ったうぐいすの音が、手にとるように聞える。学校全体が、いや、ここ長田地区全体が大自然のふところの中に、きれいな水と空気、そして日光、都会人の心から欲しいものが、全部この地にあるようだ。さらに、目にしみるほどの若葉の香りと、自分の座を守って整然と、しかも自由に大きくひたむきに上に伸びんと、日夜努力しつづける杉、杉……、山々の杉の植林をみて心うたれるものがある。」

校庭に迫る岩肌を前にして、大きな希望と意欲が大きく波うち、歓喜に満ちた若い力を感じたのを今もたしかに覚えています。

最初の歓迎会の第一番に、ある生徒の母親が「先生、長田は昔から入るも涙、出るも涙のよかごとですよ、この短かい挨拶の一言も生漣忘れることの出来ない思い出の言葉となりました。そして、新緑の香りもいっばいにたただよいはじめる五月の初旬、夕映える山峡の細道に帰りを急ぐ子ども達の姿を見て、随筆「山峡」の執筆を思いたち、毎週土曜日の放送同会の資料として、この四年間、回を重ねること最後の卒業式前日まで第一四〇号と、生徒と職員父母に交えられて継続発行出来たことも

また、自己研さんのよき思い出ともなりまし

静かな自然、豊かな人情、めぐまれた環境の中に育った子どもたちは幸せであり、地区全体が学校を中心としてまわっているような状態の中で、常に私は学校を経営して来たようです。このことは、私だけだけでなく、歴代校長もまた同じだったと信じています。その実績は長田分校としての十四年、東中として独立して十一年間の学校沿革の中に、数々の荣誉が深く大きく刻みこまれていきました。とりわけ本校は小規模ながらも、過去、健康優良校として、あるいは剣道の名門校として、その実力は県下が高く評価され、数々の賞状や剣道大会の優勝旗が毎年のように、この学校に掲げられました。

なお、研究実践の面では昭和四十二年県指定保健体育研究校としての研究公開、一年おいて、昭和四十四、四十五年度文部省指定道

徳研究学校として、多年にわたる道徳教育の研究成果はあまなく全国に公開され、生徒の道徳性の涵養とその振興ならびに周辺地区文化向上に寄与したとことと信じています。これらの数々の伝統と歴史をふまえて、強く深く成長して来た本校が時代の推移とともに生徒、人口の過疎現象とともに生徒数の減少とからみあつて三股中学校への統合が決定され、昭和四十七年三月三十一日限りを以て三股東中学校が、その名前と実績とおしまれながらも学校としての歴史を閉じてしまいました。

今年（明治五十八年）（八十七年）学制が公布されて丁度百年目に当たります。このよき年を転起として、東中と三股中が統合され町内唯一の中学校として生徒発展すること、三股町は勿論、本町青少年の教育向上の上からも結構なことだと信じています。

最後に必要としているところ、教育と教師を必要としているところ、教育の中核は何と云っても生徒と教師であり、就中、教師の重要な方が教育の内容まで左右する重要な鍵ともなります。私は東中と三股中が統合したことによって、今までの二つの学校のよさがとけ合つて、日本一の学校として成長発展の道をたどるよう、また、必ずそうなることを信じながら、更に学校教育の近代化が促進され、中学校教育の目標が生かされ、達せられることを切に願つてやみません。

三股町内小中学生の前途を祝福し、その将来を祈念しながら所感をべて筆をおきます。



4月の納税	
固定資産税	1期
軽自動車税	全期

（前東中学校長）

みんなの広場



▲三股小ママさんコーラスの練習風景

四月のこよみ

- ◇一日 会計年度始め
- ◇七日 世界保健デー
- ◇十日 婦人週間
- ◇十一日 メートル法公布記念日
- ◇十八日 発明の日
- ◇二十五日 早馬神社祭り
- ◇二十九日 天皇誕生日

幼ない生命を 水魔から守ろう

子どもたちが水に親しむ季節となりましたが、楽しい幼児の水遊びも一歩誤れば危険が待ち受けています。

都城でも一月十三日七才の小学生が沖水川で水遊び中、川に転落して尊い命が失われました。また、三月十一日には宮崎市平和団地で三才と四才の幼児が、母親の油断から近くの浄化水槽に落ちて死亡するなど、すでに県下で三月十七日まで九名が水の犠牲者となっています。

いずれの場合も、保護者や周囲の大人達が気をつければ防げた事故です。

このような幼ない子どもの犠牲者を出さないように、つぎの事柄を参考にして児童、幼児の事故防止に努めよう。

◎住家近くの児童、幼児の行動範囲にある用水路、溜池、防火水槽、観音庭池、および小川等の危険箇所には、できるだけ柵をすかさず設置して、柵があっても幼児はくぐり抜けたりします。幼児をその近くで一人遊びさせないようにしてください。

◎ヨチ、ヨチ歩きの子は、ちょっとした時間でも目を離さないようにしましなう。

◎児童、幼児が危険な水遊びをしたり、危い場所を遊んでいる時は「あの子も、この子も、みんなの子」と、深い愛情をもって善導してください。

栄養の改善に努めよう

＜栄養改善推進員14名が誕生＞

最近、家庭における食生活は、所得、生活水準の上昇に伴って、大巾に改善されて参りましたが、都会といわず町村、即ちわたしたちの町でも、それぞれの家庭で毎日のように、さかなや肉、たまごなど動物性の食べものがテーブルにならべられ、また、くだもの、各種加工品、飲料も欠かさないものとして色をそえていきます。

こうした献立では、すべて一家をあずかる主婦によって工夫され、与えられているのですが、最近特に主婦の外の働きが活発になって、献立でなかつたばっかりで、つい簡単にすませがちな傾向がないでもありません。

こうしたことが起因してか、現在特に農村における偏重はなほだし、つまり油や牛乳、緑黄野菜などが摂取目標量の半分にも達しておらず問題となっています。農村の貧血、また、全国死因の上位を占めている成人病多発も、こ

これらの所以といえるのではないでしょうか。

◆……食生活は生命を維持し、健康を保ち、成長の源です。一家をあずかる主婦として、家庭構成はそれぞれ各家庭によつてまちまちですが、これからはもつと栄養について知識を深めていただき、健康の保持増進に努めていただきます。

◆……本町では、栄養指導体制を強化し、正しい食生活の改善に努めていただくために、本年四月から各地区に二名づつ栄養改善推進員をお願いしております。これからは栄養改善のために各地区で会合などが開催されることと思っておりますが、この主旨を十分理解していただき、ご協力下さるようお願いいたします。

栄養改善推進員

- 第一地区 小牧シヅ 二木チズ
- 第二地区 中原ツヨ 和田幸子
- 第三地区 西村トキエ 大峰澄江
- 第四地区 茨木芳子 山田セツ
- 第五地区 黒丸ヒサエ 轟木朝子
- 第六地区 片之坂ミイ 中村タキ
- 第七地区 岩崎民子 佐沢トミ子

三股町物語<その5>

三股小 得能哲夫先生

「アンペ(からだの調子)が悪いと聞き、オイモシタガ、ドゲンガスカ。(どうですか)」「チツト(少し)サント。」

「一番はじめかい、ソゲンガシタカ。」

「いやいや一番はじめは、手も足もどつちも、かなつモサン、ジャツタツ、ガシト。」

「それは、ジョヅナ、コツ、ガシタナ。」

「ホッドン、手も足も、かなわなかつたのに、よく歩く、ゴツ、ナイヤシタ、モンジャーナ。」

「おかげさまで。」

「ソイカイ、バクロ(牛馬の売りの世話をする人)が、キチヨイ、ゴ、タシタガ、(来ていたようでしたが)ベブ(牛)を、ウイヤイモシタカ。(売られましたか)」「売らん、つもりでしたが、ヤンボシ(息子)が売れ、売れ、言うもん、ジャスジ、売りモシタ。」

「タコ(高く)売れモシト。」

「おかげさまで。」

この、「おかげさまで」のことばであるが……私も一生懸命に努力しましたが、私の努力以上に、天地自然のお恵みが、ありましたので「歩けるようになり、牛が高く売れたのです。」

……ああ、ありがたいという感謝の意味が、大きくはいつていることばである。

この感謝のことばが、この感謝の気持が、私たちの三股町をここまで育て、そして、私たちを、あたかく包んでくれているのではないだろうかと思つた。

▲執筆中の得能先生



家庭や児童の悩みは 近くの家庭・児童指導者へ

わたしたちが日常生活する過程には、いいこととくまばかりではありません。あるときは予期せぬ事故があったり、家庭内における悩みなど、大なり小なりあるものがあります。

こうした問題に対して、相談に応じ、また、面倒を見ていただくために、現在、町内に二十三名の

民生委員がいらっしゃいますが、更に、その補助、相談役として、家庭、児童対策指導者四十五名が各地区で活躍されています。

これからは、家庭、児童についての悩みは、民生委員、またはお近くの指導者に遠慮なくご相談下さい。

※ 家庭指導者		※ 児童指導者	
山王原	仲町・東原	山王原	仲町・東原
植木	上米	植木	上米
中米・機田	大鷲果・高畑	中米・機田	大鷲果・高畑
寺柱	小鷲果	寺柱	小鷲果
下梶山	二ノ方	下梶山	二ノ方
上梶山	大鷲果	上梶山	大鷲果
藤田	藤田	藤田	藤田
大野・大八重	大野・大八重	大野・大八重	大野・大八重
勝岡	勝岡	勝岡	勝岡
前池	前池	前池	前池
餅原	餅原	餅原	餅原
下新	下新	下新	下新
今市	今市	今市	今市
森 岩男	小牧フチエ	森 岩男	小牧フチエ
今井 正義	桑畑 政治	今井 正義	桑畑 政治
岩崎 政行	西村 行雄	岩崎 政行	西村 行雄
桑畑 政一	山下 照子	桑畑 政一	山下 照子
下沖 一	下沖 一	下沖 一	下沖 一

町内 小学生298人 中学生358人 **が巣立つ**

町内中学校の卒業式は、去る3月16日、小学校は25日にそれぞれ行なわれました。

今春の中学卒業生は358人。高校進学者も決まり、就職者もすでに全員が県内外に決まって、3年間学んだ母校に別れを告げ、中部、京阪神方面に向かい、社会人として新しい門出の第1歩を踏み出しました。

中学卒業生の進路状況

◆三股中学校 (卒業生318人)

泉ヶ丘高44人、都商37人、都工20人、都農41人、高城高12人、国立高専1人、宮崎水産高1人、私立高校89人、合計245人。就職者73人。

◆三股東中学校 (卒業生40人)

泉ヶ丘高8人、都工2人、都商2人、都農7人、私立高校5人、各種学校2人、合計26人。就職者14人

◆各小学校の卒業生

三股小167人、梶山小29人、長田小28人、勝岡小49人、宮村小25人、合計298人。



▲勝岡小学校卒業式風景

外出するときは必ずカギを

防犯に協力しましょう



四月は花の季節です。長かった冬から身も心も解放されて、一家総出で外に出る機会が多くなり、とかく家も留守しがちです。

また、反面こうした家庭における解放感、つまり留守をねらって、アキスや忍び込みなどの窃盗、少年の非行家出がたくさん発生するのもこの季節です。

とくに最近の犯罪は知能犯が多く、出店、事務所などで多額の現金が盗まれたり、また、駐車中の自動車から品物が盗まれていきます。こうした犯罪を未然に防ぐために、防犯協会では警察と協力して春に起こりやすい、これらの事件や事故をなくし、明るく町をつくるために春の行楽期を中心に防犯運動を実施しています。

みなさんも、次のことに注意して防犯にご協力して下さい。

◆ちよつとの留守でも出入口や窓など、ドロボーがはいりやすいところには、必ずカギをかけましょう。

◆自動車のドア、三角窓には、必ずカギをかけ、貴重品は車内におかないようにしましょう。また、路上駐車はやめましょう。

◆商店、会社の事務所には、多額の現金を置かないようにしましょう。

◆自転車には、鍵を忘れないようにしましょう。自転車置き場の長時間放置はさけましょう。

◆よっぱらいのからみ、不良のいやがらせほど、いやなものはありません。これらの暴力を知ったら、どんな小さなことでも警察に知らせましょう。

◆春は少年の非行や家出が目たつて多くなります。家出は非行、転落の第一歩です。みんなで見守り、明るく素直な少年に育てましょう。

◆行楽には、酒がつきものです。家族はもちろん、みんなが注意して、飲酒運転をなくしましょう。

— 八都城警察署・防犯協会 —

三股町の人口

3月1日現在

前月より

男	7,023人	0
女	7,948	+16
計	14,971	+16
世帯数	4,257戸	+11